

平成24年度予算と

町の財政状況

施政方針(要約)

3月の岡垣町議会第1回定例会で、平成24年度の予算が可決されました。今回の特集は、平成24年度の宮内町長の施政方針と予算の内容を紹介するとともに、町の財政状況を考えていきます。



▲施政方針を表明する宮内町長

昨年3月11日に東北地方を中心に甚大な被害をもたらした東日本大震災によって、多くの尊い命と財産が奪われました。あらためて、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々に、心よりお見舞いを申し上げます。
震災後の日本には、「人のために役に立ちたい」という温かい想いがあふれ、人と人との「絆」や地域社会の結び付きの重要性を再認識したところです。

91億7,400万円

平成24年度の一般会計当初予算は91億7,400万円。前年度より6億2,400万円(7.3%)増加しました。

収入

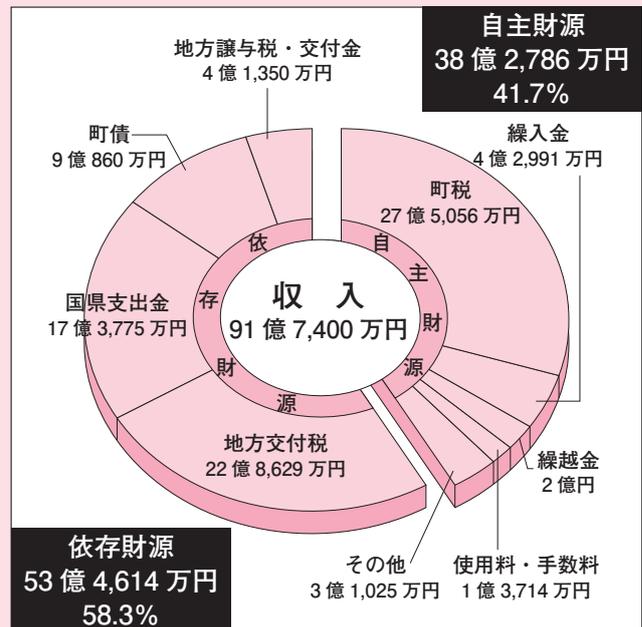
町税 固定資産税が家屋の評価替により減少したが、個人住民税が年少扶養控除廃止に伴い増え、前年度より604万円(0.2%)増加

地方交付税 平成23年度の様況や国の計画に基づき、前年度より8,809万円(4.0%)増加

国庫補助金 J R海老津駅南側道路等整備事業の補助金などが増え、前年度より9,270万円(8.7%)増加

町債 J R海老津駅南側道路等整備事業や臨時財政対策債など、前年度より2億3,740万円(35.4%)増加

繰入金 基金を活用して道路や学校施設の整備、コミュニティバスの購入などを行うため、前年度より1億9,519万円(83.2%)増加



この災害から学んだ教訓をもとに、地域防災のあり方を見直し、被災地の復興に対して今後もできる限りの支援を続けていきます。

平成 24 年度のまちづくりの姿勢

私は町長に就任してから 3 年間で、直接現場に足を運び、多くの皆さまからの意見を伺いながら、まちづくりに取り組んできました。その具体的な成果としては、第 5 次総合計画の策定、外部評価の実施、妊産婦健診や子宮頸がんワクチンなどの無料化、山田第 2 学童保育所の開設、届出保育所保育料補助制度の創設、緊急防災無線の整備、海老津・白谷線道路の着工、コミュニティバスの再編と運賃格差の是正、小中学校の耐震化など町民ならびに議員の皆さまのご理解とご協力を得ながら、実現することができました。

岡垣町は平成 24 年度に、町制 50 周年を迎えます。先人の功績に敬意と感謝を申し上げるとともに、更なる発展の出発点にするため、町民全体の一体感が生まれ、一層元氣なまちになるような記念事業を実施します。

また、第 5 次総合計画は 2 年目になります。「住みたい・住み続けたい・みんなが輝く元氣なまち 岡垣」の基本理念のもと、まちの将来像である「自然を守り活かし輝くまち」「みんなが安全で安心して暮らせるまち」「地域を愛し、心豊かな人が育つまち」の実現に向けて、この総合計画の前期基本計画に掲げる施策を計画的かつ確実に進めていきます。

行財政経営の方針

平成 24 年度は、将来における企業誘致の促進と定住人口の増加により自主財源の確保につなげていくため、第 5 次総合計画の海老津駅周辺環境整備プロジェクトを始めとする取組みを積極的かつ確実に進めます。

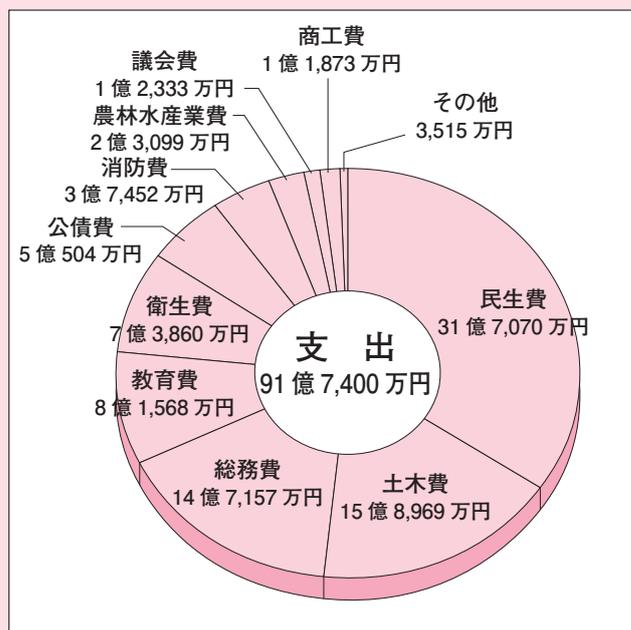
また、積極的な取組みを進める一方で、将来に渡り健全な財政を維持するため、「事務事業・組織改編実行計画」に基づき経常的経費の削減に努めるとともに、地方交付税など国の政策の動向を踏まえ、適宜財政計画の見直しを行いながら、より効果的かつ効率的な行財政経営への転換を図っていきます。

岡垣町が、住みたい・住み続けたい・そして訪れたいと感じられるまちづくりを進めていきます。

平成 24 年度一般会計予算

支出

- 民生費** 後期高齢者医療費の負担が増えたことや地域包括支援センターの設置により、前年度より 3,227 万円 (1.0%) 増加
- 土木費** コミュニティバスの車両購入や J R 海老津駅南側道路などの整備事業が増え、前年度より 4 億 5,055 万円 (39.6%) 増加
- 総務費** 町制 50 周年記念事業の実施や庁舎照明 LED 化工事が増え、前年度より 2,908 万円 (2.0%) 増加
- 教育費** 小中学校の耐震診断や内浦小学校体育館の改修などにより、前年度より 7,961 万円 (10.8%) 増加
- 衛生費** 浄化槽設置補助金などが増えたが、予防接種や広域組合のごみ処理負担金が減り、前年度より 3,030 万円 (△ 3.9%) 減少
- 消防費** 緊急防災無線の増設や広域組合負担金の増加などにより、前年度より 6,406 万円 (20.6%) 増加



今、すべきことに確実に取り組みます

次世代につなぐ

安全安心のまちづくり予算

平成24年度当初予算の特徴

「今、すべきことは、確実に取り組む」との考えに基づき、次の3点に重点を置いて編成しました。

1 町の発展を目指して

岡垣町の人口がほぼ横ばいの中、今後の町の発展を目指すため、JR海老津駅南側開発の推進、海老津駅前商店街の土地区画整理事業の検証、空き家バンク制度の構築、環境ビジョンの策定などに取り組みます。

2 安全安心のまちづくりに向けて

東日本大震災を踏まえ、住民の安全安心を確保するため、地域防災計画の見直し、緊急防災無線の増設、吉木小学校の耐震補強とトイレ改修工事などに取り組みます。特に、長年の課題であった小中学校施設の耐震診断を完了させ、必要な対策を行ってまいります。

3 きめ細かな住民サービスの提供を

コミュニティバスの車両買替と増便、地域包括支援センターの役場内設置、訪問入浴サービスの実施、成年後見人制度の取り組み、中学生までの入院費自己負担無料の拡大、子宮頸がんワクチン接種等の公費負担継続などきめ細かな住民サービスを提供します。

第5次総合計画の3つの将来像について

主な事業を紹介します

輝き

自然の恵みを守り活かし輝くまち

- 環境関連計画の策定 526万円
- 荒廃森林の再生 2千32万円
- 庁舎照明のLED化工事 3千402万円
- 浄化槽設置の補助 2千62万円
- 東黒山排水機場の改修 2千547万円
- 鳥獣加工処理場建設の負担金 1千181万円
- 良質米生産の支援 250万円
- 新規就農者の支援 43万円
- 漁業の振興支援 160万円
- 中心市街地の活性化 353万円
- 商工業者の資金調達の支援 5千250万円
- 商工会の支援 903万円
- かぐや灯籠まつりの支援 200万円
- プレミアム商品券の支援 500万円
- 企業誘致の推進 643万円
- 町勢要覧の作成 358万円
- 環境保全リーダーの養成 254万円
- 中山間地域の農業支援 1千163万円

安全安心

みんなが安全で安心して暮らせるまち

- 空き家バンクシステムの開発 56万円
- 排水路の整備 5千430万円
- 公園・遊具の整備 3千249万円
- JR海老津駅南側開発の推進 320万円
- JR海老津駅南側道路などの整備 7億3千310万円
- コミュニティバスの運行 5千518万円
- コミュニティバス車両の購入 2千565万円





- 情報プラザの運営 6千422万円
- がん検診などの実施 2千939万円
- 介護予防サービスの実施 3千609万円
- シルバー人材センターの支援 1千704万円
- 敬老事業の実施 3千110万円
- 重度障害者の医療費の負担 7千614万円
- 障害者の自立支援 3億7千86万円
- 更生医療・補装具の給付 5千56万円
- 介護保険事業の実施 4億2千881万円
- 高齢者交通災害共済の加入 461万円
- 地域防災計画の修正 850万円
- 緊急防災無線の整備 2千78万円
- 自主防災組織の育成 100万円

心の豊かた

地域を愛し、心豊かな人が

育つまち



- 子どもの医療費の負担 9千572万円
- 乳幼児などの予防接種の実施 6千515万円
- 乳幼児・妊婦健康診査の支援 3千41万円
- こども未来館の運営 2千432万円
- 障害児学童保育の実施 1千108万円
- 届出保育施設保育料の支援 360万円
- 子ども手当の給付 5億7千849万円
- 保育所などの運営 2億5千872万円
- 学童保育所の運営 3千650万円
- コミュニティ・スクールの運営 148万円



- 小中学校の耐震化 2千520万円
- 教育副読本の作成 450万円
- 内浦小体育館の改修工事など 5千267万円
- 校庭の芝生化(吉木小学校) 226万円
- 岡垣中学校の屋上防水工事など 3千830万円
- 岡垣サンリーアイの運営 2億3千987万円
- 町制50周年の記念事業費 1千714万円
- 人権・男女共同参画の啓発 428万円

計画の推進

- 提案公募型事業の実施 300万円
- 地域づくり交付金の交付 452万円
- そのほか
- 岡垣町長選挙の実施 978万円
- 失業者を雇用 1千457万円
- 民間企業の雇用の支援 848万円

その他の会計

特別会計

会計名	予算
国民健康保険事業	38億8,528万円
後期高齢者医療	5億712万円
住宅新築資金等貸付事業	78万円

公営企業会計

会計名	予算	
	収益的収支	資本的収支
水道事業	収入: 4億9,354万円 支出: 4億9,109万円	収入: 1億4,820万円 支出: 3億6,792万円
	収入: 7億6,700万円 支出: 7億4,172万円	収入: 6億8,206万円 支出: 10億9,271万円
下水道事業	収入: 7億6,700万円 支出: 7億4,172万円	収入: 6億8,206万円 支出: 10億9,271万円
	収入: 6億8,206万円 支出: 10億9,271万円	

岡垣町の財政は大丈夫？

～「おか」先生と「がっきー」ちゃんの予算のはなし～

ここからは、町の財政状況を中学校の社会科の「おか」先生とその生徒「がっきー」ちゃんの会話を通して、分かりやすく説明していきます。

「おか」先生、今日は町の予算と、町の財政状況について教えてください！

「がっきー」ちゃん、どうしたの？

「おか」先生、広報に載っている予算を見ようと思うけど、そもそも予算って何なのか分からないの……。

「がっきー」ちゃん、予算っていうのは、町が1年間仕事をやるうえで、必要なお金を見込んでおくことなんだよ。入ってくるお金と、出ていくお金だね。予算には町に入る予定のお金、出る予定のお金が全部載っているんだよ。

？
予算ってなに？

登場キャラクター

- 「おか」先生
中学校の社会科の男の先生
- 「がっきー」ちゃん
中学3年生の女の子




▲健診のようす

「がっきー」ちゃん、2、3ページの予算のグラフは、収入と支出って何？

「おか」先生、まず、町の予算を家庭の財布で考えてみよう。収入っていうのは、町の財布に入ってくるお金。支出っていうのは、町の財布から出ていくお金のことだよ。

「がっきー」ちゃん、出ていくお金は、医療費とか、工事費とか、岡垣サンリーアイの管理などに必要なお金って分かるけど、財布に入ってお金ってどんなお金があるの？

「おか」先生、町の財布に入ってお金は、大きく2つに分けられるんだよ。1つは自主財源と言って、町が自分で得るお金のことで、住民税や固定資産税などの税金や、施設を使う時の使用料、その他に基金からの繰入金などがそれに当てはまるんだ。

？
予算の中身は
どうなってるの？

「おか」先生、さっき言っていた自主財源の中の基金からの繰入金って何なの？

「がっきー」ちゃん、基金って言うのはね。家庭でいえば貯金のようなものかな？その貯金からお金を下ろして町の財

？
基金と起債って
なに？

「おか」先生、岡垣町では全体の41・7%が自主財源だよ。

「がっきー」ちゃん、もう一つは。もう一つは国や県から入ってくるお金で、依存財源っていうんだ。地方交付税や国や県からの補助金、その他に起債（町債）などがあるんだよ。全体の58・3%になるんだ。



▲吉木・海老津線の歩道設置



布に入れることを「繰入れ」っていうんだね。

じゃあ、依存財源の中の起債って何？

起債って言うのはね。家庭でいえば車を買う時に銀行からお金を借りるようなもので、それを毎年支払って返済していくんだよ。

わかった！じゃあ基金は貯金。起債は借金って覚えてたらいんだね！

いや、実はそう簡単には言い切れないんだよ……。

？ 基金は貯金では ないの？

基金は貯金じゃないの？

よく、町の子算をわかりやすく表すために、基金を貯金って

言うけど、岡垣町は簡単にはそう言わないようにしているんだよ。間違っって使われることがあるからね。

先生、詳しく説明してくれませんか？

基金には目的があつてね。

①災害や緊急時などの止むを得ない時のため

②サンリーアイやいこいの里の
改修

③下水道の整備
などの目的がある
んだよ。だから
一般家庭の貯
金とは少し意味
が違うんだ。

じゃあ、目的を持って積み立てをしているんだね？

そう。基金の取り崩しはよくないこと、という意見もあるけど、施設整備など一時的に大きな負担が必要なきに、目的を持って積み立ててきた基金を活用するのは当然のことなんだ。



？ 起債は借金では ないの？

なるほど。じゃあ、起債は借金じゃないってどういうこと？

借金って言うと、家庭でどうしてもお金が足りなくて、やむを得ずに借りるようなイメージがあるだろう？そうじゃなくて起債って言うのは、家庭でいえば家を建てる時とか車を買う時にローンを組むようなイメージで考えるといいんだ。

……？もうちょっと詳しく説明してください！

たとえば家も50年くらいは住むだろう。車も10年くらい乗るよね。高価なものを長く使うよね。

そうか。サンリーアイやいこいの里も、広い道路や駅前広場も長い間多くの人が使うね。だから家や車のローンと同じイメージなんだね！

そうだね。建設したときに住んでいた住民の税金だけで支払うと不公平だろう。だから起債をして、長い期間でその時に住んでいる住民の税金で少しずつ返済していくんだよ。がっきーちゃんも、大人になったらその一人になるんだよ！

それで基金は貯金、起債は借金じゃないんだね。

簡単に言えばそうなるんだけど、岡垣町はあえて使わないようにしているんだよ。誤解を与えてしまうからね！

……？もうちょっと詳しく説明してください！



▲いこいの里のスパーク岡垣でのイベントのようす



▲岡垣サンリーアイでのまつり岡垣のようす



岡垣町の財政状況は 大丈夫？

先生。数年前に北海道の夕張市が大変だって新聞に載っていたけど、岡垣町は大丈夫なの？

町の財政は一言で大丈夫、危ないなんて言えないんだよ。財政状況を示す指標っていうのがたくさんあって、それらを見て判断していくんだよ。



基金と起債の 状況は？

じゃあ、さっきの基金と起債の状況はどうなの？

下の表1を見てごらん。住民一人当たりの基金と起債の残高なんだ。県内の60市町村と比べてみたんだよ。岡垣町は住民一人当たり基金残高ではちょうど真ん中くらいの30位。でも住民一人当たりの起債残高では、なんと県内で最も少ない1位なんだ。

すごいね！他にはどんな指標があるの？

下の表2を見てごらん。全国には岡垣町と似た町が139あるんだよ。これを類似団体っていうんだ。

同じような町同士、類似団体の状況を比較してみたの？

そうだよ。その結果が表2の



数字なんだ。①から⑤までの5つの指標で比較しているんだけど、そのうち②から⑤までの4つがかなりいい数値なんだよ。

じゃあ、岡垣町の財政状況は健全ですって言えるんじゃないの？

そうだね。まずは起債の少なさがあるよね。実質公債費比率っていうのは毎年の起債を返すお金の割合を示す数値んだけど、23番目だしね。

表1 県内60市町村の住民1人当たりの基金及び起債残高

順位	市町村名	住民1人当たり基金残高	順位	市町村名	住民1人当たり起債残高
1	東峰村	94万0千円	1	岡垣町	17万5千円
2	赤村	82万6千円	2	志免町	20万3千円
3	上毛町	76万4千円	3	行橋市	21万9千円
16	遠賀町	24万9千円	4	那珂川町	22万0千円
18	芦屋町	24万0千円	5	水巻町	22万6千円
30	岡垣町	16万0千円	16	遠賀町	29万8千円
36	水巻町	12万8千円	33	中間市	39万6千円
47	中間市	7万0千円	39	芦屋町	43万4千円

※福岡公表の平成22年度普通会計決算数値を基に算定しています

表2 類似団体との財政状況比較

	岡垣町	類似団体 平均値	類似団体 内順位	福岡県市町 村平均値	全国市町 村平均値
① 財政力指数 (※1)	0.59	0.71	87/139	0.55	0.55
② 人口1人当たり 人件費・物件費 等決算額(※2)	85,636円	107,151円	15/139	108,927円	115,856円
③ 将来負担比率 (※3)	19.3	64.4	35/139	128.3	92.8
④ 実質公債費比率 (※4)	6.9	11.7	23/139	12.8	11.2
⑤ 人口1,000人当 たり職員数(※5)	4.58	6.84	8/139	6.12	7.33

※福岡公表の市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)の数値を使用しています

用語解説

- ※1 財政力指数…地方公共団体の財政力を示す指数で、財政力指数が高いほど、財源に余裕があるといえます
- ※2 人口1人当たり人件費・物件費等決算額…人口1人当たりの人件費、物件費及び維持補修費の合計です
- ※3 将来負担比率…地方公共団体の一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の比率です。将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標ともいえます
- ※4 実質公債費比率…地方公共団体の一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の比率です。資金繰りの程度を示す指標ともいえます
- ※5 人口1,000人当たり職員数…人口1,000人(都道府県は10万人)当たりの職員数です





情報プラザ人の駅はJR海老津駅前
にあり、町の情報発信の拠点となっ
ていて、さまざまなイベントやパン
コン教室なども開催されています。

◀情報プラザ人の駅でのイベントの
ようす
▼情報プラザ人の駅



◎◎ 良好なんだ！
岡垣町には大きな工場がない
だろう。だから財政力指数は標準
的な数値なんだけど、ほかの数値
はかなり良好な数値なんだ。特に
サンリーアイやいこいの里、そし
て情報プラザなど、町の規模にし
ては大きな施設を抱えているんだ
けど、少ない職員数や議員数で人
件費を抑制し、それを施設の維持
管理費に使っているんだ。

？ 今後の課題は？

◎◎ 今、国も地方自治体も起債の
残高が増えて、財政状況は厳し
いって言われているよね？

◎◎ そうなんだ。だから国では消
費税の引き上げなどが議論されて
いるんだ。

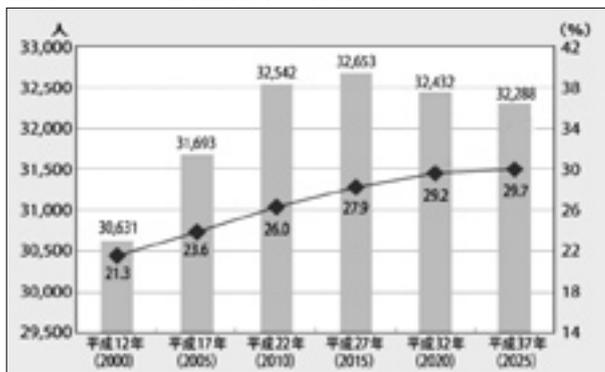
◎◎ 岡垣町はこれまでは良好な財
政状況だったけど、これからはど
うなの？

◎◎ 気を付けることが2つあるん
だよ。一つは、人口の減少だね。
このことは岡垣町に限ったことで
はないんだけど、これまで増加し
ていた人口が、ほぼ横ばいなんだ。
多くの市町村がこの課題に苦しん
でいるけど、今後の税収にも影響
がでることが心配されるね。

◎◎ もう一つは何？

◎◎ もう一つは国の財政状況だ
よ。これも岡垣町に限ったことで
はないけれど、国と地方は財政上
深い関係があるんだ。今日は長く
なるから詳しく説明しないけど、
国の財政の状況が悪くなることに
伴い、地方交付税の一部を臨時財
政対策債という起債に替えている
から、起債残高が今後増加するこ
とも予想されるんだ。だから、こ
れからも国の財政状況をしっかり

■町の人口と高齢化率の推移



▶町の人口と高齢化率のグラフ。10
年後には人口が減少すると予想さ
れています。

？ 決算はいつ？

◎◎ 今日は、平成24年度の当初予
算の説明してもらったけど、勉
強するのは毎年1回でいいの？

◎◎ いや、ほかにも勉強すること
はあるよ。今日は当初予算だよ。
当然この予算の決算っていうのが
あるんだ。実際にお金がどれだけ
財布に入って財布から出て行った

と見ておく必要があるんだよ。



◀議会のようす。予算や決算など、町
の重要な施策が決定されています

かを調査するんだよ。平成23年度
の決算が今年の9月議会で報告さ
れるんだ！

◎◎ わかったよ。じゃあ、9月に
先生また教えてね！

◎◎ 了解！ そうやって住民が予
算と決算を見ることは大切なこと
なんだ。財政のことは勉強してす
ぐに覚えらるから頑張っつて！

◎◎ 今日は、どうもありがとう！

問い合わせ 総務課へ